

犯罪防止対策について

近年増加する犯罪に有効と考えられる防犯カメラの継続的な設置補助金などの予定は。

市民生活部長 昨今における犯罪の発生状況から、市民の防犯意識は非常に高まっており、これらの補助事業に対する期待は大きいものと推察されるので、引き続き実施していきたいと考えている。

防災訓練について

多様化するコミュニティでの魅力ある訓練とは。

市民生活部長 子供たちが参加して楽しみながら訓練を受けられる手法など、防災知識を学べるイベント型訓練やVRを用



いた災害の疑似体験を取り入れた訓練などの実施を検討する必要があると考えている。

結城市のPRについて

インバウンド推進と受入態勢の充実について。

経済環境部長 外国人観光客には「日本らしさ」

が売りになると考え、結城紬を中心にPRを行ってきた。

受入態勢については、

観光パンフレットの「結城紬ガイドブック」がインバウンドを意識した内容で、日本語をベースに6か国語を表記している。

また、民間のまちづくり団体が、外国人向けのまち歩きパンフレットを作成したほか、結城市観光ボランティアガイド協会では、翻訳アプリを活用して外国人の観光客対応に備えるなど、各所において受入態勢の整備が図られている。

観光誘客を含むシティプロモーションの在り方・方向性について。

市長 令和6年1月に

「結城シティプロモーション計画」を策定するとともに、市議会代表者を含む市内各分野で活動中の方々にご協力をいただき、結城シティプロモーション推進懇談会を組織し、交流人口や定住人口の拡大に加え、知名度及びイメージアップに取り組んでいる。

受入態勢の充実と共に

観光とインバウンドPRをもっと積極的に



永塚 英恵
(ながつか はなえ)

録画映像
はこちら

